

甘木公園



祇園山笠



流灌頂花火大会



輝き祭り(盆俄野舞台)



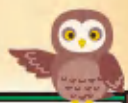
ばたばた市



あまぎぎい歩いて暮らせる街

甘木町の成り立ち

甘木は福岡と日田を結ぶ日田街道そして筑後より秋月経由豊前に至る秋月街道との交差点にあります。「甘木雑記」によると、甘木遠江守安長が建てたと言われる甘木山安長寺の門前町として発達しました。毎月9回「市」が開かれ、江戸時代には八日町・馬場町・本村（現在は本町）・水町・七日町・四重町・四日町・上新町・下新町・山領町・高原町・庄屋町・後町（現在は恵比須町）・二日町・川原町・横内町の15町ありました。郷土の特産品の「榧蠟・油」・「甘木絞り」・「甘木飴」・「酒屋」・「蒟蒻」・「醤油」等の商家があり、「甘木千軒・博多千軒」と言われる程大いに賑わいがありました。戦後は、甘木中央バス停や商店街を中心に映画館が5軒あり、中央児童公園の繁華街も夜遅くまで灯りが点っていました。



甘木町は安長寺の門前町として「博多千軒・甘木千軒」と言われるほどに「あさくら路」の交通の要所として栄えてきた町です。甘木町の「須賀神社」の大楠（若葉が青芽であることから男楠）と「安長寺」の大楠（若葉が赤芽であることから女楠）の「夫婦楠」伝説があり、夜になると「フクロウ」に託して語り合うと言われています。縁結びの霊木として「大楠の伝説」があります。

甘木本通り商店街(振)もやい広場

福岡県朝倉市甘木1072

Tel・Fax 0946-24-3979

ホームページ <http://amagimoyai.web.fc2.com/>
メールアドレス amagimoyai@leaf.ocn.ne.jp



コンパクトシティとは

生活に必要な諸機能が近接した効率的で持続可能な都市のことですが、甘木町は、官公庁・交通機関・教育施設・銀行郵便局・神社仏閣・病院・宿泊温泉施設・大型店・コンビニ・商店街等の都市機能施設が充実しています。

